

広報 **みなみおくに**

発行 南小国町役場 TEL 2-1111 印刷 穴井印刷 TEL 6-3118

町の人口

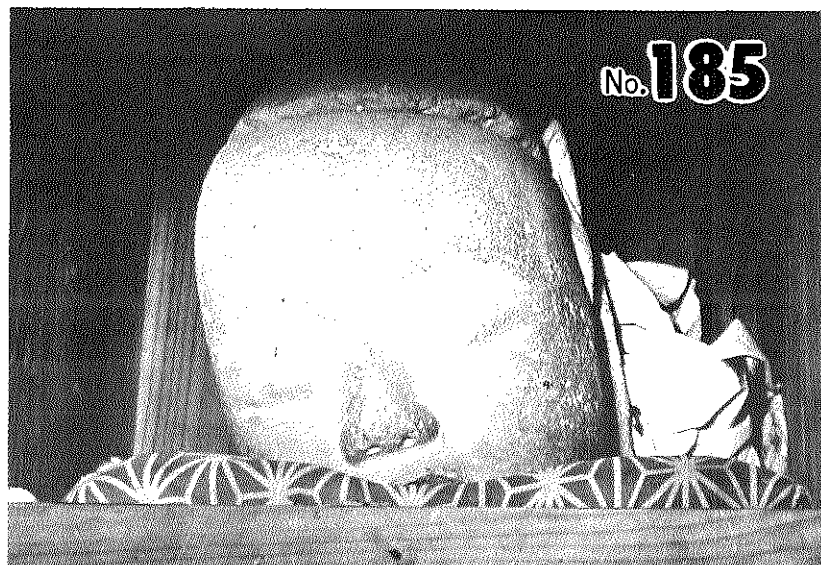
2月末現在

総人口 5,651 人

男 2,671 人

女 2,980 人

世帯数 1,379



No. 185

首無地藏(黒川温泉郷内) **首丈の地藏様(石造)**

本堂内には地藏様、観音様外数体の木佛と石佛が合祀されている。本尊の地藏様は俗に首無地藏と

いうが、実際は地藏様の首(石造)丈けがあり、胴体は大分県鶴崎市附近のお寺にあるということである。

南小国町文化財資料中より



4月号/54

休日在宅医

4月1日	室原医	② - 0010
8日	武石医	⑥ - 2463
15日	蓮田医	② - 0125
22日	媒木医	⑥ - 2076
29日	大塚医	⑥ - 3221
30日	音成医	⑥ - 2069

明るい町作りはあなたの一票で

昭和二十二年四月の第一回統一地方選挙からかぞえて九回目の統一選挙が、本年四月八日と同日二十二日に全国統一して行われます。

今回の統一地方選挙では全国では四一パーセントを超える二千七百六十余の団体で約四万人余りの首長や議員が選ばれることとなっております。

本県では、五十六人の県議会議員を選ぶための選挙が四月八日に県下一斉に行われ、また五十九市町村で

統一地方選挙近まる

は二十六人の首長と九百七十八人近くの議員を選ぶ選挙が四月二十二日に行われることとなっていて、四月はまさに地方選挙の月といえます。

ところで、新憲法と共に生れた「地方自治」もすでに三十年の星霜を重ね、着実な発展を遂げてはきたものの、今日の流動する政治経済情勢の中にあつて、これを取りまく環境は最近とくに厳しさを加えています。

このようなときに行われる今回の統一地方選挙にあたって、私たちは「本当に住みよい社会」、「だ



きれいな選挙をスローガンに

梅の花も忘雪に包まれた三月四日、第四回南小国町駅伝大会が行なわれた。午前九時市原小学校グラウンドに選手、役員合せて五百五十数名が参加して開会式、大会会長藤堂町長の挨拶、来賓の小国警察所次長の祝辞、その後昨年の優勝湯田チームより優勝旗の返還準備、湯田チームよりトロフィーが返還され、選手を代表して、三回連続区間賞を取っている湯田の河津哲文選手が力強く選手宣誓して開会式を終る。

本年は優勝旗を作り花をそえた。選手役員は各中継点受持ちの所へと散って行く、スタート時には雪も消え、絶好の駅伝日と成る。応

援の人は我が子の走る所へ、お父ちゃん応援にと思ひ思いの所へと急ぐ、交通整理には、小国警察所より次長以下十名の警察官パトカ二台も出勤、役員四十名があたる。グラウンドに勢揃いした二十六人の選手の胸背には色もあざやかなゼッケン、本年は選挙の年のため、「明るい選挙、きれいな選挙」とそめぬいたタスキがかけられていた。午前十時大会会長のピストルの合図でスタート、矢津田下り巡洲2.1km二十代、若い選手の中に上町チームの藤堂選手は四十七歳ほんらいなら三区か十二区で区間賞を望むところ、越しつ越されつする中から町村対抗駅伝大会で八

区を区間二位で走り自信を付けている湯田の久綱選手がとばし二位の上中原に九秒の差をつけ次のランナーへ、以下中湯田、TST、上町の藤堂選手長く頑張つて五位に入る。

二区巡洲橋より大神宮下、二区三十代、目まぐるしく順位が変る中で湯田Aチーム、村上選手は区間賞の力走で二位以下を大きく引きはなす、以下上中原、黒川、馬場の穴井選手は四人ぬきで四位に上がる。

三区大神宮下より馬場入口一、〇km四十代、湯田Aはこの区間でも強くトップを行く、二位にはTSTが上がる、以下馬場A、黒川

上中原、満願寺の池田選手は五人ぬいて九位に上がり力走が光る。

四区馬場入口からまるきん前二、〇km二十代、この区間で大きく順位が変る。下中原は秋吉選手の力走で九位に上り、この大会初の十二人ゴボウぬきをする。一位湯田A以下、TST、黒川、上中原、馬場Aの順、

五区まるきんから荒倉廻り竹ノ熊二、二km二十代、四区までトップを走った湯田Aは大きなブレーキがあり九位に落ちる、十八位にいた波居原は六人ぬいて十二位に入り、ついに五区では六位に上り応援もひときは熱がこもる。

上り、オーブンの市小は一区で十二位に入り、ついに五区では六位に上り応援もひときわ熱がこもる。

六区竹ノ熊より農協横一、二km三十代十二位まで変りない。市小前には応援の人がつめかけ、交通整理の役員、おまわりさんも、てんでこ舞い。

七区農協横より巡洲橋二、〇km二十代二位にいた黒川Aの井和夫選手区間新の力走で一位になる、以下TST、上中原、馬場の順、八区は二区と同じ三十代、黒川は井選手につぎ武田選手も区間賞を取り二位以下に差を広げる。

九区大神宮下より松屋前二、四km二十代、大会区間で最も長い所で、各チームともエースを入れて勝負に出る。

昨年優勝の湯田は久綱兄同二位

れにも誇れるまち」を築くためにも、今回の選挙を自らのものとして真剣に受けとめ、自らの意思による参政権を行使してほしいものです。そして、もう一度「地方自治とは何か」についてみんなでじっくり考えてみましょう。

この統一地方選挙で行われます。本町の選挙は次のとおりです。

一、熊本県議会議員一般選挙
告示日 三月二十七日
投票日 四月八日

不在者投票期間三月二十七日～四月七日

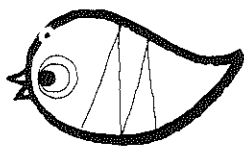
一、南小国町、町長選挙及び町議会議員選挙
告示日 四月十五日
投票日 四月二十二日

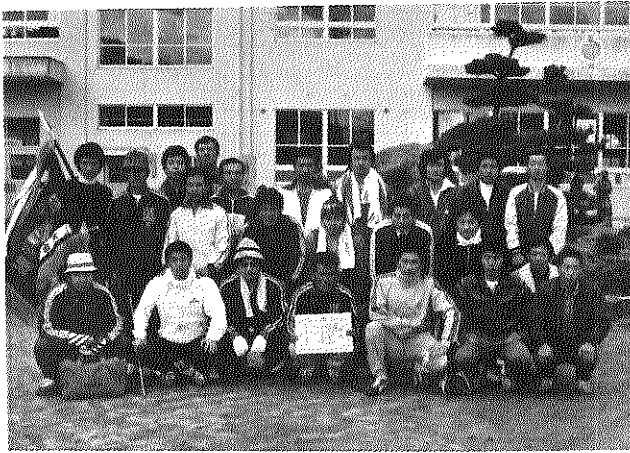
本町の議員定数 十六人
立候補受付期間四月十五日～四月十六日

不在者投票期間四月十五日～四月二十一日

一、参議院地方選出議員補欠選挙
告示日 三月三十日
投票日 四月二十二日

不在者投票期間、三月三十日～四月二十一日までと成っています。





一位 黒川 A チームメンバー



二位 T S T チームメンバー



三位 馬場 A チームメンバー

の馬場は菊池、同三位のT S Tは原西、黒川は井野、波居原の宮崎各選手の区間賞の行くへも見どころ、宮崎選手は自分の持つ区間記録を十五秒短縮する力走であった。
一位黒川以下、T S T、馬場、湯田、上中原、
十区松屋前から荒倉橋一、八km二十代、この区間にもスピードドラナが顔をそろえている。湯田の河津、馬場の高村選手は昨年の郡体千五百で優勝者、黒川の松崎と満願寺の橋本、波居原の大塚大会になれていて高村選手三秒差で区間賞、

十一区荒倉橋より竹ノ熊三又路一、二km三十代、黒川の橋本選手同チーム四個目の区間賞で二位以下を引きはなす。一位黒川以下、T S T、馬場、湯田、中中原。
十二区竹ノ熊より市原小学校一、〇km花のアンカー四十代、ゴール小学校前には応援の人でごったがえす、白いテープを一番に切るのははたしてどのチームか、警察官の白い手が右に左にかんせいがわく、一昨年優勝の黒川のランナが見える。黒岩敏好選手元気に笑顔でテープを切る。二位T S Tの太田選手、三位馬場 A 安藤選手、

四位湯田 A 久綱庫蔵選手久綱一家は親子三人で一区、九区、十二区を走りこの大会始めてである。
順位次の通り
一位 黒川 A 63分38秒
二位 T S T 64分26秒
三位 馬場 A 65分44秒
四位 湯田 A 66分52秒
五位 中中原 A 67分10秒
六位 上中原 67分24秒
七位 満願寺 八位波居原 九位星和、十位湯田 B、11位田ノ原、12位下中原、13位里組、14位黒川 B、15位杉田、16位馬場 B、17位本町、18位中中原 B、19位新町、

20位脇戸、21位上町、22位赤矢、23位巡瀬、オープン市小69分50秒樋の口、中湯田
区間賞は別表の通り
選手役員の方おつかれ様でした。中学生、青年団の皆様最後まで御協力ありがとうございました。本大会が無事終了しましたこと厚く御礼申し上げます。
また、各チームに借付けてあります夜間練習用タスキ「黄色」は早急に体協本部にお返し下さい。
体育協会 陸上部



小国公立病院よりお知らせ
四月より、毎週木曜日午後、皮膚科の専門医が診療いたしますので希望なさる方は授診下さい。

第4回 南小国町駅伝大会成績表

区間 チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	チーム	順位
湯田 A													黒川 A	1
上中原													TST会	2
オープン 中湯田													馬場 A	3
TST会													湯田 A	4
上 町													中中原 A	5
黒川 A													上中原	6
矢津田 赤馬場													満願寺	7
馬場 A													波居原	8
中中原 A													星 和	9
中中原 B													小学校	10
里 組													湯田 B	11
オープン 小学校													田の原	12
星 和													樋の口	13
下中原													中湯田	14
新 町													下中原	15
満願寺													里 組	16
湯田 B													黒川 B	17
杉 田													杉 田	18
本 町													馬場 B	19
波居原													本 町	20
脇 戸													中中原 B	21
巡 淵													新 町	22
馬場 B													脇 戸	23
オープン 樋の口													上 町	24
田の原													赤馬場 矢津田	25
黒川 B													巡 淵	26

1位、2位、3位区間賞者氏名

	優勝	二位	三位	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	7 区	8 区	9 区	10 区	11 区	12 区
第一回	馬 場	T S T	湯 田	河津哲文	館水直治	岩下利雄	哲本秀一郎	高村利幸	榎馬勝彦	村上文秋	榎馬勝彦	菊池国義	大塚義久	時松正行	河津三系
	1・06・20	1・06・46	1・07・02	6・36 湯 田	4・18 里 組	3・25 T S T	6・20 下 町	7・23 馬 場	3・41 湯 田	6・11 波居原	3・59 湯 田	7・55 馬 場	6・13 波居原	3・59 T S T	2・58 湯 田
第二回	黒 川	馬 場	湯 田	河津哲文	藤堂時治	岩下利雄	松崎郁洋	榎馬幸助	武田忠勝	北里和教	後藤昭雄	井野聡彦	大塚義久	西岡宏二	橋本栄二
	1・05・40	1・06・09	1・07・37	6・25 湯 田	4・18 上 町	3・20 T S T	6・25 黒 川	7・08 湯 田	3・19 黒 川	8・27 黒 川	4・14 満願寺	7・41 黒 川	6・04 波居原	3・43 黒 川	2・34 上 町
第三回	湯 田	馬 場	T S T	河津耕治	穴井孝孝	岩下利雄	松崎郁洋	井 芳文	下城照英	高村利幸	原西明治	富崎輝信	河津哲文	三島泰明	橋本栄二
	1・05・06	1・05・50	1・06・10	6・42 中湯田	4・16 馬 場	3・13 T S T	6・21 黒 川	7・07 黒 川	3・14 黒 川	6・06 馬 場	4・02 T S T	7・38 波居原	5・52 湯 田	3・56 田の原	2・58 上 町
第四回	黒 川	T S T	馬 場	久瀬木広	村上吉宏	岩下利雄	秋吉文夫	海藤敬祐	北 徹助	井 和夫	武田忠勝	宮崎輝信	高村利幸	橋本一郎	岩下利雄
	1・03・38	1・04・26	1・05・44	6・02 湯 田	4・05 湯 田	3・15 T S T	6・27 下中原	7・22 黒 川	3・56 T S T	5・35 黒 川	3・58 黒 川	7・23 波居原	5・58 馬 場	3・55 黒 川	3・03 脇 戸

成人になった

国民年金

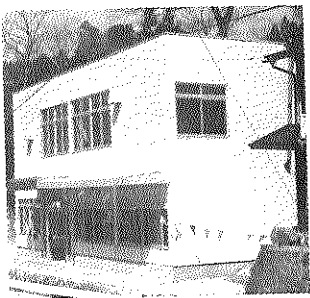
二十年前の昭和三十四年四月一日、国民年金が生まれました。あれから二十年。

被保険者のかずは、一八五三万人から二七六六万人へ。受給者のかずは三四三万人から九六〇万人へ。いま国民年金は、わが国最大の年金制度となり、六十五歳以上のおとしよりの八九％に年金をさしあげています。

この国民年金の二十年の歩みによって、勤め人だけを対象にした国民保養温泉館が完成

去る三月十五日、志津部落を始め関係者多数列席の中に落成式が行われた。

- 一、工期 五十三年九月一日～五十四年二月二十八日
- 二、内容 一階 大浴場男、女 各一個 小浴場男、女 各一個
- 三、総工費 二千百万円



(志津) 温泉館完成

それまでの年金は、農林漁業や中小商工業、さては自由業やその家族にまで、大きく解放されました。

そして、すべての人がどの職業に移っても、どれかの年金をうけられる「国民皆年金」の仕組みもできあがりました。

そのうえ、福祉年金を合わせる、みなさんに差しあげる国民年金の六三・八％は国がたし前をしていますが、物価が上がれば年金も上がる「物価スライド」制も採用されました。ご婦人は、誰でも国民年金へ自由に加えることができ、古い「夫唱婦随型」の年

金から解放されました。

いま、国民年金は二十一年目をふみだそうとしています。

みなさん、このみなさんの国民年金を、より大きく育ててください。それが、あなたの生涯を大切に守る道につながるのです。

保険料は前納できます

国民年金の保険料には、一年分を前納する制度があります。あなたも、これを利用しませんか。

こうすると、三カ月ごとに納める手数ははぶけて、納め忘れもなくなり、また、納付額も、分納なら年に三万九千六百〇〇円ですが、前納なら三万八千六百〇〇円に

旧軍人、軍属に対する定例未伝達勲記・勲章の伝達について

叙位内則に基づき、昭和十五年五月から昭和二十一年四月までの間に旧軍人、軍属に対して定例叙勲の発会が行われたが、戦時中の特殊事情で伝達できなかった者に対し昭和四十五年から伝達しています。

ほぼ、伝達を終了いたしました。が、下記の者は現住所不明のため伝達できないものを県庁授課で保管しています。

お心当りの方又は御存知の方は、(下記へ)御連絡ください。

連絡先
熊本市水前寺六丁目十八番一号
熊本県福祉生活部授課又は所轄

の市町村役場

援護課代表電話
熊本局〇九六三・一八三・一一一
内線二・三〇五

勲記勲章未受領者

陸軍十七人

階級 氏名 階級 氏名
准尉 相川数記 中尉 土肥喜雄

医中尉 井手頼之 伍長 磯田喜一

主少尉 那須邦人 療工准尉 永村榮

軍曹 梅田 登 属 長野与市

中佐 齊藤幸雄 司政官 西卯兵衛

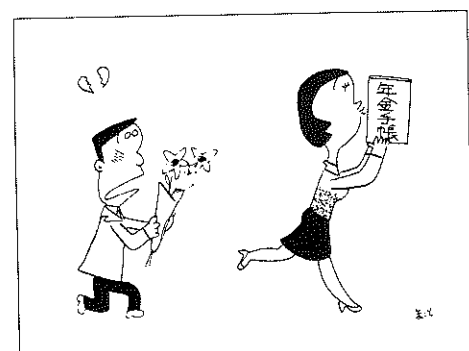
少尉 齊藤敏男 中尉 平野安高

主中尉 佐藤清 属 松本賢太

少尉 坂田弥留 主中尉 守田龜

録事 嶋崎松藏

海軍十八人
二曹 有田敏章 一曹 猿渡 徹

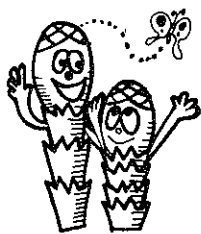


割引されます。

農業共済とは...

「農業共済」災害があったときには非常に役に立つ制度だがと云う話をききますが「農業共済」そのものが品物で云えば「色も」形も「臭も」ない品物です「農業災害補償法」と云う「法律」により、農家が不時の災害の折再生産に支障を来たさないように全国で危険を分散し補償を行なう制度です。共済は二十年で「共済掛金」と「共済金」が「+」「-」零になるように(市町村単位で)又は均衡が取れるようにする制度で二十年では余りにも多年月を要するので三年に一回利用率の改訂と毎年「法定積立金」「特別積立金」を行ない災害の折補償し無事故の場合「無事戻し」を行なっています。農業共済は多額の税金を国が負担し災害を補償しなければならぬ制度で、国の負担割合は稲で五九・四％、麦で七二・四％、馬 四〇・〇％、肉用牛五〇・〇％、乳牛五〇・〇％、豚 四〇・〇％、右の数字を国は負担して、農家の不時の災害を補償するものであり災害は「いつ」「どこで」「どのような」災害があるやも判りません。農業共済制度の主旨を御参同のうえ御利用いただきますよう、お願い致します。

経済観光課より



女性老人会長誕生

老人クラブ志津寿会は今回私
会長辞任に伴ない後任の第四代目
の会長に日野ミヨさんが選ばれた。



志津寿会会長 日野ミヨ氏

日野さんは明治三十四年一月三
日志津部落の日野家の長女に生ま
れ長じて当時阿蘇郡内唯一の女子
教育機関である宮地町宮地裁縫女
学校に学び、志津尋常小学校教師
芹口武夫先生と結婚して日野家を
継ぐ。社会にあつては大字満願寺
婦人会長の職責を全うし、老人ク
ラブに於ては昭和三十九年十月志
津寿会結成以来今日まで十五年間
副会長として三代にわたり会長補
佐役を務めて円満な人柄は会の運
営面に重要な役割を果しています。
明治、大正、昭和の世代にかけ
て志津部落の歴史の変遷をよく知

悉している日野さんの会長就任は
志津寿会活動上好結果をもたらす
ものと信じ、県下初めての女性老
人会長誕生を紹介します。

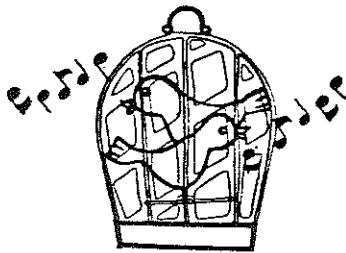
後藤 元次



部落だより

町民文芸俳句

- ◎連判の野焼願は二通つづ
- ◎迎へ野火攻め火と遭ひて
- ◎恐ろしや 河津 春兆
- ◎三回の野焼延期の報せあり
- ◎野焼きの日我病みてあり村賦銭
- ◎杉 千代志
- ◎昼からは風出て野焼日和かな
- ◎蛙火守る間をにおいて 二人かな
- ◎佐藤 淡竹
- ◎春雨の牛馬祭りの賑いに
- ◎暖かくなるもこれから牛馬祭
- ◎石橋 郷翠
- ◎指先に香りしみる春茸かな
- ◎彦山の麓の村の梅盛り
- ◎河津 青山
- ◎卒業子第一便の大真面目



湯田不老会

別府にてゲートボール練習

湯田不老会は例年行事の一環と
して別府に入湯かたわらゲートボ
ール練習の旅を行なった。八十八



ただいま特訓中ノ脇戸ゲートボール部員

歳を頭に二十三名全員統一された
ゲートボールユニホーム姿にてス
テックを持って出発、さいわい河
津会長の知人が鉄輪のゲートボ
ール会長で練習を申し入れると、心
良く承諾され「実は大分県も今迄
は四ゲート方式で最近、熊本方式
に改正され、ルールの勉強には好
都合」と大観迎、コートは旅館か
ら三〇〇米の近所だし、翌日から
毎日午後地元チームと対戦した
大分軍も仲々の腕前で試合は五
分五分、応援にも熱が入り大変充
実した練習が出来ました。

毎日の練習試合で、何時しか顔
見知りとなり雑談を混えて親睦を
深めました。

帰りに白杵の石仏、風連鍾乳
洞を見学し温泉旅行を終了しまし
た。

新入学児童・園児の 交通事故防止

四月九日(月)〜四月十四日(土)

新入学児童・園児は、生活環境の
変化ばかりでなく通学、通園路
など利用する道路や交通機関も新
たになり、交通環境に順応しけれ
ず、とび出し事故など、こどもが
第一当事者となる交通事故の多発
が予想されます。
通学路の点検、街頭活動の強化、
交通教室の開催、運転者教育の推
進を行います。

戸籍明暗

月日	出生者	保護者	住 所
2・9	鎗水 貴史	宏之	動目木
2・20	下城 直子	照美	黒川
2・25	宇野 由香	完三	矢津山主
2・28	芝 香織	明	赤馬場
3・15	中野 裕之	孝文	地蔵原

先月号の山本亨氏は山本享の誤
りでしたので訂正してお詫申し
上げます。

月日	死亡者	喪主	住 所
2・23	森 タネ	信吉	田尻
3・6	橋本 ナツ	春己	志津上
3・7	深町 源蔵	武	轟
3・16	鎗水 磨	立夫	動目木

香典返し

次の方より、香典返しとして南
小国町社会福祉協議会へ多額の
寄附を戴きました。
ここに謹んでお礼申し上げます。

米山上 杉 敬称略
動目木 鎗水 立夫